臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日に低侵襲（腹腔鏡下/ロボット支援）肝 S2 亜区域切除術を施行された患者さま

■ 研究課題名

低侵襲（腹腔鏡下もしくはロボット支援）肝 S2 亜区域切除術における、肝静脈ガイド肝切離先行 G2 アプローチ法の有用性

■ 当院の研究責任者(所属)・当院の試料・情報の管理責任者(所属)

宮崎彰成（消化器外科）

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

肝 S2 亜区域切除では G2（S2 領域へのグリソン鞘）の確保、切離を先行し、変色域を肝静脈に沿って切除することが一般的です。今回、当院では肝静脈に沿った肝切離を先行し、G2 根部に至る術式をロボット支援下に行ったためその有用性を検証することが本研究の目的です。電子カルテに記載のある診療記録、検査データを用いて、後向きに観察研究を行います

研究実施期間：2026 年 10 月 15 日～2027 年 12 月 31 日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

<情報>年齢、性別、現病歴、既往歴、臨床検査（血小板数、アルブミンなど）、心電図など、内視鏡画像、入院歴、手術記録、病理など

■ 他の研究機関への提供・提供方法：他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属）： 宮崎彰成（消化器外科）　　電話：（内線）　04-7092-2211（代）